

災害時の避難所等口腔保健アセスメント の標準化について

第1報 避難所等歯科口腔保健アセスメント票の作成

○森谷俊樹 1), 北原 稔 2), 中久木康一 3), 中條和子 2),
秋野憲一 4), 清田義和 5), 河本幸子 6), 安藤雄一 7),
井下英二 8), 川口陽子 3)

1)岩手県, 2)神奈川県, 3)東京医科歯科大学, 4)北海道,
5)新潟県, 6)岡山市, 7)国立保健医療科学院, 8)滋賀県

目的

災害時において，行政（地域によっては歯科医師会）には歯科保健医療活動のコーディネートが求められる。このコーディネートにおいては歯科チームの派遣調整を行うが，その際には避難所等における公衆衛生歯科のニーズの把握が重要である。このため，避難所等における公衆衛生歯科のニーズを把握する情報収集のツールとして「避難所等歯科口腔保健アセスメント票」について検討し，作成した。

方法

災害時の公衆衛生歯科機能を考えるワークショップを、行政，大学，歯科医師会等の公衆衛生活動の歯科従事者を対象に2回開催した。

- 2013年7月28日（盛岡市）

「災害時公衆衛生歯科機能について考える盛岡ワークショップ」



• 2013年9月28日（横浜市）

続・盛岡ワーク

「災害時避難所等口腔保健
アセスメント標準化を考える
ワークショップ」



ワークショップでは、災害時の歯科保健医療活動における公衆衛生歯科機能の必要性等を報告し、参加者の認識の共有を図った上で、「避難所等歯科口腔保健アセスメント票」について世話人の案をもとに協議した。

結果および考察

1回目のワークショップには23名が参加し、3グループに分かれて、アセスメント票の内容を協議した。この際、東日本大震災津波の歯科保健医療活動において岩手県の先遣隊が利用した「避難所の口腔保健状況の調査票」の改変案をもとにアセスメント項目を検討したが、アセスメント票の作成には至らなかった。

2回目のワークショップには18名が参加し、世話人が前回の意見を踏まえて作成した案をもとに、全員でアセスメント票の内容を協議した。

ワークショップ終了後に電子メール等により調整を行い、アセスメント票の暫定案を作成した。

アセスメント票は、避難所等の基本情報、情報収集時の基本情報、口腔保健に関わる情報、その他の問題の項目から構成し、A4サイズ片面1枚とした。各項目には、詳細評価に加えて簡易評価の欄も設けた。(図表1～4)

現在、アセスメント票は暫定版Ver.1.1に更新し、国立保健医療科学院のホームページ「歯科口腔保健の情報提供サイト(通称：歯っとサイト)」上で公開している。(図表5)

図表1 避難所等歯科口腔保健アセスメント票

〈避難所等の基本情報〉

〈情報収集時の基本情報〉

〈口腔保健に関わる情報〉

(1) 特に口腔衛生に配慮が必要な対象者

(2) 口腔清掃等の環境

(3) 口腔清掃用具等の確保

(4) 「(1)」の者の口腔清掃状況

(5) 歯や口の訴え・異常

(6) 歯科保健医療の確保

〈その他の問題〉

No.

避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票 (レベル2) = 暫定版 Ver.1.1 =

※事前把握項目	避難所名 (施設名)	市町村名		
	避難者数	人 (月 日現在)	責任者氏名	
	評価年月日	西暦 20 年 月 日	連絡先 (電話等)	
※事前把握項目	評価時在所 避難者数	人 (AM/PM 時現在)	※実施した方法をすべてチェック <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> 責任者等からの聞き取り (役職・氏名:) <input type="checkbox"/> 避難者からの聞き取り (人程度) <input type="checkbox"/> 現場の観察 <input type="checkbox"/> 支援活動等を通じて把握 <input type="checkbox"/> その他 ()	
	評価者氏名 職種	氏名:		情報収集法
		所属:		
	職種: 1 歯科医師 2 歯科衛生士 3 保健師・看護師 4 医師 5 その他 ()			
項目		簡易評価	確認項目 (※確認できれば数値や具体的内容を記載)	特記事項
※事前把握項目	(1) 特に口腔衛生に配慮が必要な対象者		a 乳幼児 (約 人or%), 不明 b 妊婦 (約 人or%), 不明 c 高齢者 (75歳以上) (約 人or%), 不明 d 障がい児者・要介護者 (約 人or%), 不明 e 糖尿病等の有病者 (約 人or%), 不明	※再確認!
	(2) 口腔清掃等の環境	(◎・○・△・×・-) ()	a 歯磨き用の水 1 充足, 2 不足*, 3 不明 *(具体的に:) b 歯磨き等の場所 1 充足, 2 不足*, 3 不明 *(具体的に:)	
	(3) 口腔清掃用具等の確保	(◎・○・△・×・-) ()	a-1 歯ブラシ (成人用) 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 a-2 歯ブラシ (乳幼児用) 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 b 歯磨き剤 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 c うがい用コップ 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 d 義歯洗浄剤 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 e 義歯ケース 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 f その他 () 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明	
	(4) (1)の者の口腔清掃状況	(◎・○・△・×・-) ()	a 歯磨き 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明 b 義歯清掃 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明 c 乳幼児の介助 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明 d 障がい児者・要介護者の介助 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明	
	(5) 歯や口の訴え・異常	(◎・○・△・×・-) ()	a 痛みがある者 1 いない, 2 いる (約 人), 3 不明 b 食事等で不自由な者 1 いない, 2 いる (約 人), 3 不明 (義歯紛失、咀嚼や嚥下の機能低下等による) c 他の問題*がある者 1 いない, 2 いる (約 人), 3 不明 *(具体的に:)	
	(6) 歯科保健医療の確保	(◎・○・△・×・-) ()	a 歯科診療所や仮設歯科 1 容易, 2 不便*, 3 施設ない, 4 不明 診療所への受診 *(具体的に:) b 巡回歯科チームへの受診 1 容易, 2 不便*, 3 巡回ない, 4 不明 *(具体的に:)	
	その他の問題	具体的に: ()		

※ 書ききれない情報や関連情報は、特記事項欄に記入してください。
 ※ 簡易評価の定義: ◎良好・問題なし、○まあ良好・ほぼ問題なし、△やや問題あり、×大に問題あり、- : 不明

図表2 アセスメント票の上段部分について

〈避難所等の基本情報〉

整理番号記入欄

No.

避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票（レベル2）＝暫定版 Ver1.1＝

※事前把握項目

避難所名 (施設名)		市町村名	
避難者数	人 (月 日現在)	責任者氏名	
評価年月日	西暦 20 年 月 日	連絡先 (電話等)	
評価時在所 避難者数	人 (AM/PM 時現在)	情報収集法	※ 実施した方法をすべてチェック <input checked="" type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> 責任者等からの聞き取り (役職・氏名：)
評価者氏名 職種	氏名： 所属： 職種：1 歯科医師 2 歯科衛生士 3 保健師・看護師 4 医師 5 その他 ()		<input type="checkbox"/> 避難者からの聞き取り (人程度) <input type="checkbox"/> 現場の観察 <input type="checkbox"/> 支援活動等を通じて把握 <input type="checkbox"/> その他 ()

〈情報収集時の基本情報〉

図表3 アセスメント票の中段部分について

<口腔保健に関わる情報>

		簡易評価	詳細評価	
		項目	確認項目（※確認できれば数値や具体的内容を記載）	特記事項
※事前把握項目	(1) 特に口腔衛生に配慮が必要な対象者		a 乳幼児 (約 人 or%), 不明 b 妊婦 (約 人 or%), 不明 c 高齢者 (75 歳以上) (約 人 or%), 不明 d 障がい児者・要介護者 (約 人 or%), 不明 e 糖尿病等の有病者 (約 人 or%), 不明	※再確認!
	(2) 口腔清掃等の環境	(◎・○・△・×・ー)	a 歯磨き用の水 1 充足, 2 不足*, 3 不明 *(具体的に:) b 歯磨き等の場所 1 充足, 2 不足*, 3 不明 *(具体的に:)	
	(3) 口腔清掃用具等の確保	(◎・○・△・×・ー)	a-1 歯ブラシ (成人用) 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 a-2 歯ブラシ (乳幼児用) 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 b 歯磨き剤 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 c うがい用コップ 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 d 義歯洗浄剤 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 e 義歯ケース 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明 f その他 () 1 充足, 2 不足 (約 人分), 3 不明	

※ 時間がない時や歯科専門職以外の者が評価する時は、詳細評価の項目を総合的に考えて簡易評価だけとしてもよい。

図表4 アセスメント票の下段部分について

〈口腔保健に関わる情報〉

(4) (1)の者の 口腔清掃状況	(◎・○・△・×・ー)	a 歯磨き 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明 b 義歯清掃 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明 c 乳幼児の介助 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明 d 障がい児者・要介護者の介助 1 している, 2 ほとんどしてない, 3 不明	
(5) 歯や口の 訴え・異常	(◎・○・△・×・ー)	a 痛みがある者 1 いない, 2 いる (約 人), 3 不明 b 食事等で不自由な者 1 いない, 2 いる (約 人), 3 不明 (義歯紛失、咀嚼や嚥下の機能低下等による) c 他の問題*がある者 1 いない, 2 いる (約 人), 3 不明 * (具体的に:)	
(6) 歯科保健医療 の確保	(◎・○・△・×・ー)	a 歯科診療所や仮設歯科 1 容易, 2 不便*, 3 施設ない, 4 不明 診療所への受診 * (具体的に:) b 巡回歯科チームへの受診 1 容易, 2 不便*, 3 巡回ない, 4 不明 * (具体的に:)	
その他の問題	具体的に:		

※ 書ききれない情報や関連情報は、特記事項欄に記入してください。

※ 簡易評価の定義：◎良好・問題なし、○ほぼ良好・ほぼ問題なし、△やや問題あり、×大いに問題あり、ー：不明

〈その他の問題〉

図表5 「歯っとサイト」での公開について

国立保健医療科学院
歯科口腔保健の情報提供サイト (通称: 歯っとサイト)

Home 国立保健医療科学院TOP 咀嚼支援のページ 歯科保健医療における需要と供給

Search Google

根拠法令
事業の事例など
啓発資料

Manual・手引き類
学術情報
データ

基礎知識
災害対策
リンク

行歯会

ご意見・ご要望

Manual・手引き類
学術情報
データ

基礎知識
災害対策
リンク

事業の事例など
啓発資料
Manual・手引き類
学術情報
データ
基礎知識
災害対策
リンク
行歯会

ご意見・ご要望
コーナー
(リンクのご要望やご意見がある方はこちらへ)

災害対策

口腔保健・歯科医療関係

「被災地での健康を守るために」(厚生労働省) (平成23年3月18日) [読む]

大規模災害時における口腔ケア活動の意義と実際 (厚生労働省) [読む]

神奈川県保健福祉事務所 歯科医師、歯科衛生士研究会作成のポスターとマニュアル

ポスター: 避難所で口腔ケア(お口の衛生)のおすすめ [読む]

マニュアル(6頁): 災害時避難所口腔ケア支援の手引き(保健師・看護師用) [読む]

神戸市 口腔ケア啓発用ポスター [読む]

日本歯科衛生士会「災害支援活動 歯科衛生士実践マニュアル」 [読む]

日本口腔ケア学会 [読む]

災害時の口腔ケア・歯科治療 平易な「Q&A」 [読む]

防災マニュアル(サンスター) [読む]

災害時の避難所等口腔保健アセスメントの標準化について (災害時公衆衛生歯科機能について考える会) [読む]

災害時の健康情報全般

国立保健医療科学院

災害に関する保健医療関連情報提供サイト [読む]

H-CRISIS 健康危機管理支援ライブラリシステム [読む]

国立保健医療科学院
歯科口腔保健の情報提供サイト (通称: 歯っとサイト)

Home 国立保健医療科学院TOP 咀嚼支援のページ 歯科保健医療における需要と供給

Search Google

根拠法令
事業の事例など
啓発資料
Manual・手引き類
学術情報
データ
基礎知識
災害対策
リンク
行歯会

ご意見・ご要望
コーナー
(リンクのご要望やご意見がある方はこちらへ)

続・盛岡ワーク「災害時避難所等口腔保健アセスメント標準化を考えるワークショップ」

(災害時公衆衛生歯科機能について考える
～災害時避難所等口腔保健アセスメント票を作成し、全国へ広げよう!～)

報告1 災害時の歯科保健医療活動～現状と課題そして行政への期待～
(東京医科歯科大学、中久木康一) [読む]

報告2 東日本大震災津波における岩手県の歯科医療救護活動から見た課題
(岩手県、森谷俊樹) [読む]

報告3 災害時公衆衛生と避難所等口腔保健アセスメントの標準化について提言
(神奈川県、北原稔) [読む]

避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票について

アセスメント票様式 (WORD形式) [読む] (PDF形式) [読む]

アセスメント総括表 (EXCEL形式) [読む] (PDF形式) [読む]

アセスメント総括表イメージ (PDF形式) [読む]

大規模災害時における歯科保健医療活動のコーディネートでは、歯科医療救護や口腔ケア等の歯科チームの派遣調整に際して避難所等の公衆衛生歯科ニーズを情報収集することが重要です。このワークショップでは、避難所等の公衆衛生歯科ニーズの情報収集ツールとして「避難所等歯科口腔保健アセスメント票」を作成しましたので、データ集計・分析用の総括表と併せて御活用ください。
(災害時公衆衛生歯科機能について考える会
世話人: 北原稔、森谷俊樹、中久木康一、中條和子、安福美昭)

参考 避難所等歯科口腔保健アセスメント票の作成及び更新情報

2013. 7.28	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「災害時公衆衛生歯科機能について考える盛岡ワークショップ」開催（盛岡） ○ 行政，大学，歯科医師会関係者等23名参加 ○ 避難所等歯科口腔保健アセスメント票(標準化レベル2)の必要項目について検討
2013. 9.28	<ul style="list-style-type: none"> ○ 続・盛岡ワーク「災害時避難所等口腔保健アセスメント標準化を考えるワークショップ」開催（横浜） ○ 行政，大学，歯科医師会関係者等18名参加 ○ 避難所等歯科口腔保健アセスメント票(標準化レベル2)の素案をもとに各項目の内容について協議
2013. 9.29 ～10.17	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電話，電子メール等による調整（暫定案作成に向けて）
2013.10.17	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難所等歯科口腔保健アセスメント票(標準化レベル2)暫定案Ver1.0の作成
2013.12.13	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暫定案から暫定版に格上げ。併せてVer.を1.0から1.1に更新。 ○ 更新箇所 <ul style="list-style-type: none"> ・ アセスメント票の名称 「避難所等歯科口腔保健アセスメント票(標準化レベル2)」 →「避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票(レベル2)」 ・ 左余白の拡大（綴じ代を確保するため） ・ 右上隅に「No. 」欄の追加（整理番号記入欄） ・ 項目(4)の項目名 「(1)の口腔清掃ができているか」→「(1)の者の口腔清掃状況」 ・ 項目(4)の確認項目dの小項目名 「障害児者・要介護者の介助」→「障がい児者・要介護者の介助」 ・ 項目(6)の確認項目bの小項目名 「巡回歯科チーム」→「巡回歯科チームへの受診」
2014.2 (上旬)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国立保健医療科学院 歯科口腔保健の情報提供サイト（歯っとサイト）への掲載